愛と創造

山形市立第十中学校
学校だより４月号
2026.4.22

新年度のはじまり　心が響き合う十中　夢と希望 挑戦と継続

□４月８日　第１学期始業式



去る４月８日第１学期始業式を行いました。生徒の皆さんは、新年度のはじまりにあたって、「よし！頑張ろう」という決意をもって式に臨んでいました。

式辞の中で、次のことをお話ししました。

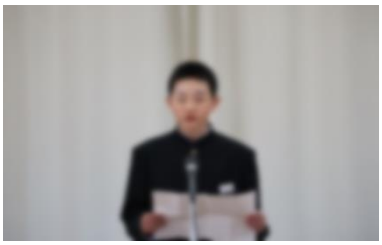
(1)ともに「心が響き合う十中」をつくろう。

(2)昨年度の「夢と希望」「挑戦と継続」を基盤として、さらに高みをめざそう。

(3) この一年間、「一年後の自分」をイメージしてがんばろう。

式辞の後、各学年の代表として、2年吉田滉都さん、3年會田楓花さんが抱負を力強く述べました。

今年度は、より一層集団の力を高めることを通して、個人の伸長を図っていきます。これからも引き続き、保護者の皆様、地域の皆様からのご支援ご協力をいただくことをお願いいたします。





□４月８日　入学式　新入生１９９名





桜が満開の中、令和８年度第 44 回入学式を行いました。当日は、ＰＴＡ会長の神尾基様をはじめ多くのご来賓の皆様に参列いただくとともに、新入生、在校生及び保護者の皆様を含め約 1,000 人の参列者のなかで入学式を行いました。

今年度の新入生 199 名は、11 の小学校から集まりました。式の「呼名呼び上げ」では、学級担任から新入生一人ひとりが名前を呼び上げると、緊張しながらも元気に返事をしていました。また、「歓迎の言葉」を３年生の佐藤悠之介さんが、「新入生代表の言葉」を新田優太さんが力強く行いました。

「式辞」で、「挑戦すること」の大切さをお話ししました。新入生の皆さんの可能性は無限大であり、多くの可能性を秘めています。その可能性を開花させ、実を結ぶためには、一歩前に踏み出すことが大切です。

入学式後、ホットした表情で保護者の皆様と帰宅する新入生の姿を目にしたとき、学校の使命と責任の大きさを改めて痛感いたしました。

□４月９日　生徒会対面式



入学式の翌日の４月９日に、生徒会対面式を行いました。生徒会対面式は、１年生の入学を歓迎するとともに、生徒会の活動を説明するものです。

当日は、春休み中に生徒会執行部の皆さんが十分に準備してきたことで、１年生に対してわかりやすく各委員会の活動内容などを説明しました。また、それに応え１年生代表の岡村琴葉さんが感謝の気持ちと入会にあたっての決意を発表しました。



終わりに、２・３年生から１年生の各クラスに鉢植えの記念品が贈られ、生徒会入会をお祝いしました。

□４月１１日　山形市中学校駅伝競走大会　男女アベック優勝



ネッツえがおフィールド（山形市あかねヶ丘陸上競技場）の周回コースを会場に、第 70 回山形市中学校男子駅伝競走大会並びに第 40 回山形市中学校女子駅伝競走大会が行われました。今年度も上山市中学校駅伝競走大会が加わり、当日は、少し風が強いなか、白熱したレースが行われました。

男女とも、レースは序盤は混戦のなか進みましたが、男女とも中盤から他校を少しずつ引き離し、終わってみると 2 位に男子は約 35 秒、女子は約 23 秒の差をつけて４連覇を果たしました。



大会終了後、選手たちは、ホットした表情を見せながらも、来る 10 月 3 日ＮＤスタジアム周回コースで行われる県大会に向けて、思いを新たにしていました。

最後に、コースには多くの生徒の皆さんと保護者の皆様がかけつけ、声援を送っていただきました。感謝申し上げます。なお、大会の前日には壮行式を行い、盛大に全校生徒による激励応援を行いました。

□４月１４日　部活動紹介





去る４月 14 日に、部活動紹介を行いました。部活動紹介とは、本校で活動している各部が、１年生に対して日頃の活動状況を披露して、勧誘を行うものです。本校では、部活動への加入は任意加入制度を行っておりますが、本校の部活動に加入する生徒数は、８割を超えています。

当日は、各部がこの日のために準備してきた出し物を、２分間の制限時間をつかって披露しました。日頃の練習風景を披露するもの、おもしろおかしく紹介するもの、電子黒板をつかって作品を披露するもの、生演奏など、笑いの絶えない部活動紹介となりました。

これから、部活動見学・体験及び仮入部期間を経て、４月 30 日の本入部となります。１年生の皆さんには、新たな可能性に挑戦することを期待しています。